

第 115 回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時：2021. 4. 18(日)午前9時～11時
2. 場所：D地区（トラスト地）
3. 参加者：38名（役場3名含む）
4. 活動内容

2月は例年寒さが厳しいため活動は休止、3月は活動予定日と予備日が雨のため活動を中止したことから2か月ぶりの活動となった。

この間に、トラスト地県有地分は埼玉県トラスト協会、町有地分は三芳町がカシノナガキクイムシ被害防止のため影響があった樹木の伐採作業を実施した。残念ながら被害の大きなB地区では地権者の了解が得られず伐採ができなかった。少しでも残しておけばキクイムシが移動して被害が拡大する恐れがあることから、町には今後も協力を得られるように交渉を継続してもらえない。

伐採した樹木の根幹部分を見ると、改めてその大きさに驚く。

本日の作業は

1. 伐採後林床に残っている枝の搬出
事業者が伐採した樹木の、積置きされた枝を回収。
2. 予てより懸案であった樹名板の取り付け（約45本分）
コロナ感染症の影響もあり、散策路を歩く人が増加していることから散策路に沿って両側の樹木にできるだけ樹名板を取り付け林内散策の楽しみにしてもらいたい。
3. 林内のごみ回収作業
以前に比べるとずいぶん少なくなりましたが、まだペットボトルなどのポイ捨てがある。きれいになった雑木林を見てきれいなまま残したいと感じてほしい。

キクイムシ対策で重機を使って伐採
(E地区での作業)



伐採された樹木の根株(直径 50 cm)



搬出のために切り出した丸太を積み上げた
(キクイムシ拡散防止のためチップ工場で処理を実施)



樹名板取り付け作業(樹木の見分け方も勉強中)

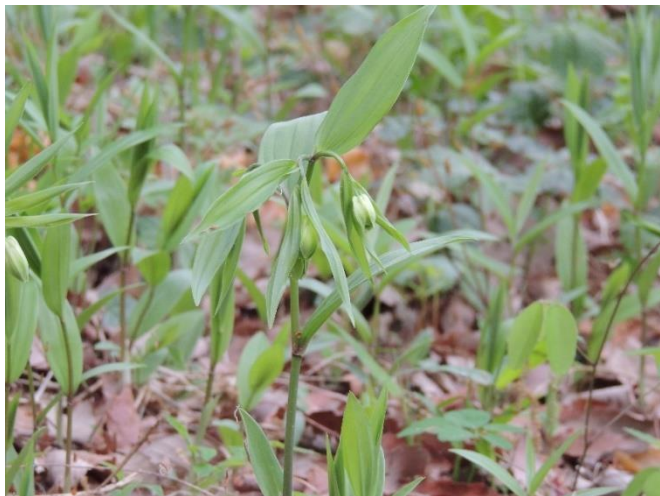


ジュウニヒトエ
(上から見ると花が十二単のように重なって見えるのでついた名前)



ホウチャクソウ

(花の形が寺院の屋根に下がる宝鐸にたとえた名前)



今年もキンランが咲きました

(菌根草で栽培は難しい環境省レッドリスト・絶滅危惧Ⅱ類)



作業終了後、2021年度の総会開催、活動報告、収支決算、2021年度活動計画、予算、2020年度3月末で改選期となる役員案全て了承していただいた。

今後の活動について

- ・ 植樹実施：キクイムシ対策で大きな樹木を伐採したので林間が空いたので植樹を実施
- ・ 環境教育：昨年はコロナで実施出来なかった子供対象の環境教育を実施

5月は活動日：5月16日（日）

5月の草刈は、貴重な野草が芽吹く時期なので、あまり影響のないA地区で実施する